

上毛新聞社

TOP新春聞書

インタビュー

ハルナビレuzzi社長・グループCEO 青木 麻生氏

飲料開発で価値を共創

当社は飲料の企画開発・営業・生産を行うハルナプロデュース、国際事業などを担当するHARUNA、西日本の生産拠点ハルナジョイパック、物流のハルナバリュートネットワークといったハルナグループの持ち株会社として、経営戦略を担っています。

小売りや流通チェーンのプライベートブランド（PB）商品や大手飲料メーカーの受託製造が事業の大きな柱ですが、近年は自社ブランド製品にも力を入れています。



消費者の好みは多様で、選ばれるサイクルも短い。変化に合わせた商品設計が求められます。単なる受注ではなく我々から提案する「共創」を推進し、また自社ブランドではハルナらしい独自性を大切にしています。多品種少量生産に対応するのも強みになっています。

今年4月1日からは、国内事業はハルナプロデュースに、ブランドマネジメントと海外戦略はHARUNAに集約する組織再編を行います。専門性を融合して市場ニーズに迅速に対応し、さらなるサービス、商品開発力の向上を目指します。タイ・バンコクにあるHARUNAの子会社「HARUNA Asia」を核に、将来的には東南アジアや中国、ヨーロッパへの進出も考えています。

今年は創業23年目を迎えます。取引先や消費者があって今があると実感します。手に取っておいしいと言ってもらえ、生活にプラスになるような商品を作り、「ハルナ」をもっと知ってもらえる活動を広げていきたいです。

2018年1月1日 上毛新聞